

大和高田市立病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	腹腔鏡下手術における腹壁コンプライアンスと手術侵襲の関連性に関する臨床研究 (No. R5-5)
当院の研究責任者 (所属)	木下 正一 (外科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	腹腔鏡下手術では炭酸ガスで気腹して術野を確保する。気腹による腹壁の伸展刺激を生じるが、腹壁の伸展のしやすさ（腹壁コンプライアンス）と手術侵襲の関連性はまだよく知られていない。本研究の目的は腹腔鏡下手術時の気腹による術後疼痛や術後回復に対し、腹壁コンプライアンスが及ぼす影響を明らかにすること。本研究の目的が達成されれば、個々に応じた術後侵襲緩和方法が検討でき、今後手術を受ける患者様が直接恩恵を受けられる可能性があるため、意義があるものと思われる。
調査データ 該当期間	2023年3月以降に手術を受けられた方を調査対象とする (※研究全体の実施予定期間ではなく、研究として収集する調査データの期間です)
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 上記期間内に腹腔鏡下手術を受けられた方 ●利用する情報 患者情報：性別、年齢、身長、体重、既往歴、出産歴 病状情報：疾患名、術前画像検査 治療情報：気腹量、手術時間、出血量などの周術期情報、術後合併症、術後回復アンケート、術後鎮痛剤使用、術後在院期間などの術後臨床経過情報
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません
個人情報の取り扱い	カルテから、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	電話：0745-53-2901 FAX：0745-53-2908 担当者：木下 正一 (外科)
備考	